

附属物スクリーニング調査技術者講習会（新規）

実施要領（案）

（令和7年度 第1回（通算9回）静岡会場）

令和7年10月

一般社団法人 弾性波診断技術協会

附属物スクリーニング調査技術者 講習会

実施要領

1. 目的

道路附属物のスクリーニング調査において、「設置環境」「腐食理論」「超音波理論」を総合的に用いて、「健全な支柱か、掘削すべきか判断できる技術者」の育成を目指し、必要な専門知識や実技の習得、技術の普及を図ること等を目的としています。

2. 受講対象者

基本的に道路附属物のスクリーニング調査の実務に携わる技術者を対象としています。

3. 講習、試験で使用する装置

点検手法に関わる EITAC 協力メーカーのスクリーニング調査装置を講習、試験に使用します。その為、次に記載のスクリーニング調査装置から選択しお申込み下さい。

装置に関するお問合せ先

- (1) スクリーニング調査装置 : コロージョンドクター
株式会社ジオファイブ
埼玉県さいたま市北区宮原町 1-453-2
TEL 048-662-9175
点検測定手法 : 超音波反射法 一探触子 底面エコー評価

- (2) スクリーニング調査装置 : キズミー 1
株式会社リンク
大阪府堺市北区百舌鳥西之町 2-597-2
TEL 072-257-8730
点検測定手法 : 超音波反射法 一探触子 試験片評価

4. 実施日程

下記会場で実施します。会場までの案内を添付資料-1 に示します。

- 会場：(一社) 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 (静岡県富士市)
本館西側の大会議室
- 講習：令和7年10月29日(水)
- 試験：令和7年10月30日(木)

注) 1日目(講習)の昼食(お弁当)を希望される方は申込書に記入下さい。

昼食は1日につき500円を当日持参下さい。

宿泊の手配、及び2日目(試験日)の昼食については各自で対応をお願いします。

なお、講習会会場の徒歩圏内にはコンビニや食事処が少ないためご注意願います。

5. 講習会スケジュール（予定）

日程	スケジュール	
10月29日	8:30～8:55	受付 認定証の写真撮影
	9:00～9:05	開会の挨拶、会場説明
	9:05～12:00	実技講習：スクリーニング調査装置の取り扱い (申込み時に選択した装置の取り扱い講習)
	12:00～13:00	お昼休み（昼食）
	13:00～17:00	実技講習：目視調査 板厚測定
	17:00	解散予定
10月30日	8:30～8:40	受付 認定証の写真撮影（初日に撮影していない方）
	8:40～8:45	協会挨拶
	8:45～8:55	試験について説明
	9:00～10:00	筆記試験
	10:00～10:20	休憩、準備
	10:20～	実技試験 グループ制で順次、終了後随時解散 (最終10班17:40終了予定)

6. 事前学習

従来会場で行っていた座学講習をe-ラーニング（インターネットを使用した通信教育）に置き換え実施しております。受付順にID、パスを発行しておりますので、必ず会場での講習、試験の前日までに修了してください。事前学習の所要時間は動画の再生時間、繰り返し学習、その他操作時間で平均9時間程度です。

事前学習内容

- ① 背景・経緯・倫理
- ② 腐食理論
- ③ スクリーニング調査
- ④ 測定の基礎知識（超音波の原理）
- ⑤ 測定の基礎知識（板厚測定）
- ⑥ 測定の基礎知識（目視調査）
- ⑦ 測定対象物に関する知識
- ⑧ 報告書に関する知識

注) e-ラーニングによる受講方法、環境については別紙の「e-ラーニングによる事前学習の受講について」をご確認願います。

7. 試験、及び評価

① 筆記試験

受講項目に対する理解度を試験（4択50問）します。

100点満点の70点程度を基準に合格とします。

② 実技試験

試験体を使用し、実際の調査と同様の調査作業と平行し、報告書を作成していただき、手順、装置の取り扱い、調査結果等々を評価します。

試験に用いるスクリーニング調査装置（協力メーカーの装置）、及び目視点検工具、板厚計は当日受講者へ貸与します。（貸与費用は受講料に含む）

100点満点の70点程度を基準に合格とします。

測定結果の評価では、監督官が調査手順や調査機の取り扱い、調査結果をそれぞれ評価します。

本試験の合格者数は平均60%程度です。

8. 試験結果

試験結果に基づき合否判定を行い、一般社団法人 弾性波診断技術協会より合否通知書を発行します。また、合否判定の発表は試験日から約2週間後に速報として同団体のホームページ上において行います。尚、個人情報保護の観点から受講者番号をもって公表します。

一般社団法人 弾性波診断技術協会（EITAC）に所属している合格者へは、後日「付属物スクリーニング調査技術者認定証」（A4 賞状、カードタイプ）を発行します。

9. 講習会の受講、試験料および納入先

受講、試験料は以下のとおりです。

受講、試験 : 80,000円

試験のみ : 40,000円

注) 受講料は一人あたりの金額（非課税）です。

受講料の振込先は申込書の受付後に受講票とともにお送り致します。

「所属会社名」または「受講者名」で受講、受験日までにお振込み下さい。

複数名でお申込みされている場合、会社単位でまとめてお振込み頂いても構いません。

振込み手数料はご負担願います。

一度申し込まれた申請については原則キャンセル出来ません。

お申込みをもって受講料の全額納入の義務が生じます。

10. 申込み先および問合せ先

受験を希望される方は申込書に必要事項を記入の上、下記までメールでお申し込み下さい。
入力ミス防止のため、Word ファイルのままお申込みいただければ幸いです。

お申込み頂いた方には、事前に受講票をお送りいたします。

なお、申込書の内容は、漢字などの変換ミスや間違いを防ぐため、必ず受講希望者ご本人がご確認をお願い致します。記載事項に不備がある場合は受理出来ません。

その他、ご不明な点がある場合は、下記までお問い合わせ下さい。

定 員 : 30名程度

申込締切日 : 令和7年10月15日(水)

注) 申込者数が極端に少なかった場合、開催延期の可能性あります。

【申込先・講習会について】

一般社団法人 弾性波診断技術協会 (<http://www.eitac.jp/>) 担当: 米 (よね)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目 25-11 三幸ビル 2F

TEL:03-6661-2131 E-mail: info@eitac.jp

【会場について】

一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 担当: 研究第三部 太田

〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 TEL:0545-35-0212

11. 持参品

受講票、筆記用具、健康保険証等

汚れてもよい作業着等の服装 (実技講習、試験)

12. 再講習、再試験

不合格であった項目の再受講、再試験のお申込みは原則として直近開催の「附属物スクリーニング調査技術者講習会」までの一度に限り対象です。但し、「試験のみ」でお申込みされた方は対象外となります。

本対象者へはEITAC事務局から個別にご案内いたします。

合否通知書内の合格項目は受験免除となります。

再試験において不合格の場合、再講習、再試験の申込み資格を喪失します。

再試験、再講習の受講料は以下のとおりです。

筆記項目の再講習、再試験 : 30,000円

実技項目の再講習、再試験 : 30,000円

筆記、実技項目の再講習、再試験 : 60,000円

